

(様式1)

学術集会等における発表や講演活動にかかる利益相反自己申告書

一般社団法人 日本サイコオンコロジー学会代表理事 殿 (学術集会以外のおとき)

日本サイコオンコロジー学会総会 会長 殿 (学術集会のおとき)

申告者(筆頭発表者)氏名

講演演題:

筆頭発表者は、前年1年間(1月1日～12月31日)と当該年の申告時(1月1日～発表時)における発表演題に関連する企業との利益相反状態の有無を記入する。利益相反状態が有る場合にはその内容を記入する。

	該当の状況	該当の有る場合、企業・団体名等
① 報酬額 1つの企業・団体から年間100万円以上	有・無	
② 株式の利益 1つの企業の年間100万円以上、あるいは当該株式の5%以上保有	有・無	
③ 特許使用料 1つにつき年間100万円以上	有・無	
④ 講演料 1つの企業・団体からの年間合計50万円以上	有・無	
⑤ 原稿料 1つの企業・団体から年間合計50万円以上	有・無	
⑥ 研究費・助成金などの総額 1つの企業・団体から、医学系研究(共同研究、受託研究、治験など)に対して、申告者が実質的に用途を決定し得る研究契約金で実際に割り当てられた100万円以上の者もの記載	有・無	
⑦ 奨学(奨励)寄附金などの総額 1つの企業・団体からの奨学寄附金を共有する所属部局(講座、分野あるいは研究室など)に対して、申告者が実質的に用途を決定し得る研究契約金で実際に割り当てられた100万円以上のものを記載	有・無	
⑧ 企業などが提供する寄附講座 実質的に用途を決定し得る寄附金で実際に割り当てられた100万円以上のものを記載	有・無	
⑨ 旅費、贈答品などの受領 1つの企業・団体から年間5万円以上	有・無	

日付 年 月 日

申告者署名 _____